個人投資家さま向け

会社説明会資料

2021年9月

京阪神ビルディング株式会社

証券コード8818

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

目次

京阪神ビルディング

会社概要	P3～11
京阪神ビルディングの強み	P12～17
データセンタービル事業について	P18～22
中期経営計画	P23～32
ESGの取り組み	P33～36
今期の業績予想について	P37～38
株主還元	P39～41
（参考資料）	P42～52

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

会社概要

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

会社概要

京阪神ビルディング

社名	京阪神ビルディング株式会社
所在地	（本　　社）大阪市中央区瓦町四丁目2番14号 （東京支社）東京都千代田区神田神保町2丁目2番
代表者	代表取締役社長　　南　浩一
創立	1948年12月24日
資本金	98億2,761万円
従業員数	連結52名（2021年6月末現在）
発行済株式総数	5,218万株
上場市場	東証1部　　証券コード　8818

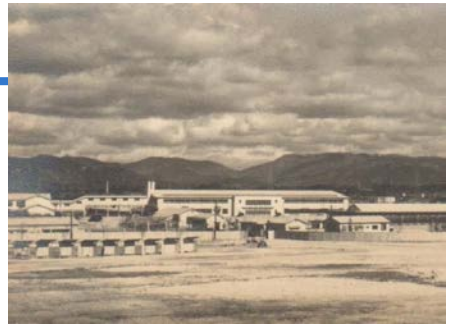
Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

沿革①

京阪神ビルディング

1948 阪神競馬場の再興

- ◆ 戦後の競馬再興を目的として、「京阪神競馬株式会社」という社名で創立
- ◆ 創立翌年に阪神競馬場を竣工し、京都・大阪・神戸に場外馬券売場（現在のウインズビル）を設置



初期の阪神競馬場

1956 不動産会社へ転換

- ◆ 阪神競馬場を日本中央競馬会へ譲渡し、代わりに得た土地で不動産事業を開始
- ◆ オフィスビル第1号「瓦町ビル」を竣工（1962年）

瓦町ビル

1976 商業施設・物流倉庫事業へ進出

- ◆ モータリゼーションの進展に合わせて、郊外のロードサイド商業施設や物流倉庫の開発・取得を推進

長野商業施設

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

沿革②

京阪神ビルディング

1988 データセンタービル事業へ進出

- データセンタービル第1号「新町第1ビル」竣工
- ITの普及など時代のニーズに合わせて
  データセンタービル事業を拡大

新町第1ビル

2009 首都圏へ進出

- 首都圏のオフィスビル第1号「御成門ビル」竣工
- 東京事務所(現:東京支社)を開設(2014年)
- 首都圏での物件取得を推進

(左から)御成門ビル、代々木公園ビル

2019～ 新たな成長のステージへ

- 中期経営計画に基づく開発プロジェクト
  「虎ノ門ビル」「OBPビル」竣工

(左から)虎ノ門ビル、OBPビル

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

事業紹介（オフィスビル）

京阪神ビルディング

長期的な観点で「安全」「快適」「環境」を重視したビル運営

半世紀以上にわたり
高品質のオフィスビルを提供

首都圏への
営業エリアの拡大

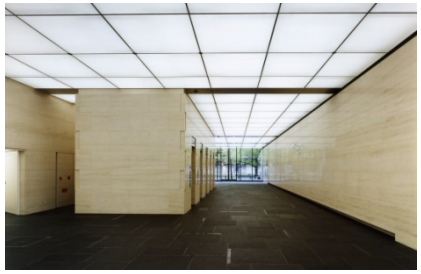
データセンタービルで
培ったノウハウを活かし、
災害に強いビルづくり

主な保有物件

- 御堂筋ビル（大阪市中央区）
- 淀屋橋ビル（大阪市中央区）
- 瓦町ビル（大阪市中央区）
- 虎ノ門ビル（東京都港区）
- 御成門ビル（東京都港区）

御堂筋ビル

屋上緑化



エントランス

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

事業紹介（データセンタービル）

京阪神ビルディング

30年以上の実績に基づくノウハウを活かし、都心型データセンタービルを展開

- 不動産業者ならではの強みを活かした高品質なビル管理
- 大容量の電力を安定的に供給
- 災害発生時に真価を発揮する免震装置・非常用発電機

主要な保有物件

- OBPビル（大阪市中央区）
- 西心斎橋ビル（大阪市西区）
- 北堀江ビル（大阪市西区）
- 新町第1ビル（大阪市西区）
- 新町第2ビル（大阪市西区）

西心斎橋ビル

免震装置

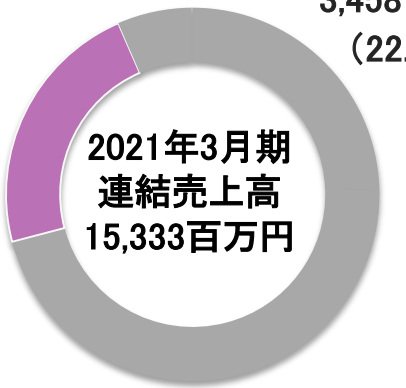
中央監視室

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

事業紹介（ウインズビル）

京阪神ビルディング

日本中央競馬会（JRA）と協力し、良質な施設を維持運営



関西地区にある5か所の
ウインズビル
（場外馬券売場）を賃貸

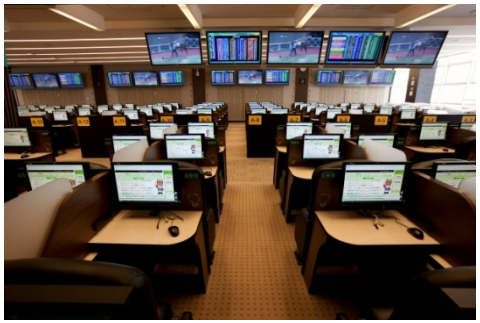
ウインズ梅田B館には
関西初のエクセルフロア
（有料観覧席）を設置

当社設立以来のご縁で
長年にわたりJRAへ賃貸

保有物件

- ウインズ梅田A館（大阪市北区）
- ウインズ梅田B館（大阪市北区）
- ウインズ難波（大阪市浪速区）
- ウインズ京都（京都市東山区）
- ウインズ神戸（神戸市中央区）

ウインズ梅田B館



エクセルフロア

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

事業紹介（商業施設・物流倉庫）

京阪神ビルディング

地域の暮らしをバックアップする、付加価値の高い施設を展開

- 地域や立地特性にあわせた有力テナントの入居
- 時代のニーズにあわせた商業施設を提供
- テナントのニーズに応じたオーダーメイド型の物流倉庫を賃貸

保有物件

- 長野商業施設（長野県長野市）
- 四条河原町ビル（京都市中京区）
- 藤沢商業施設（神奈川県藤沢市）
- 枚方倉庫（大阪府枚方市）
- 川越配送センター（埼玉県川越市）

長野商業施設

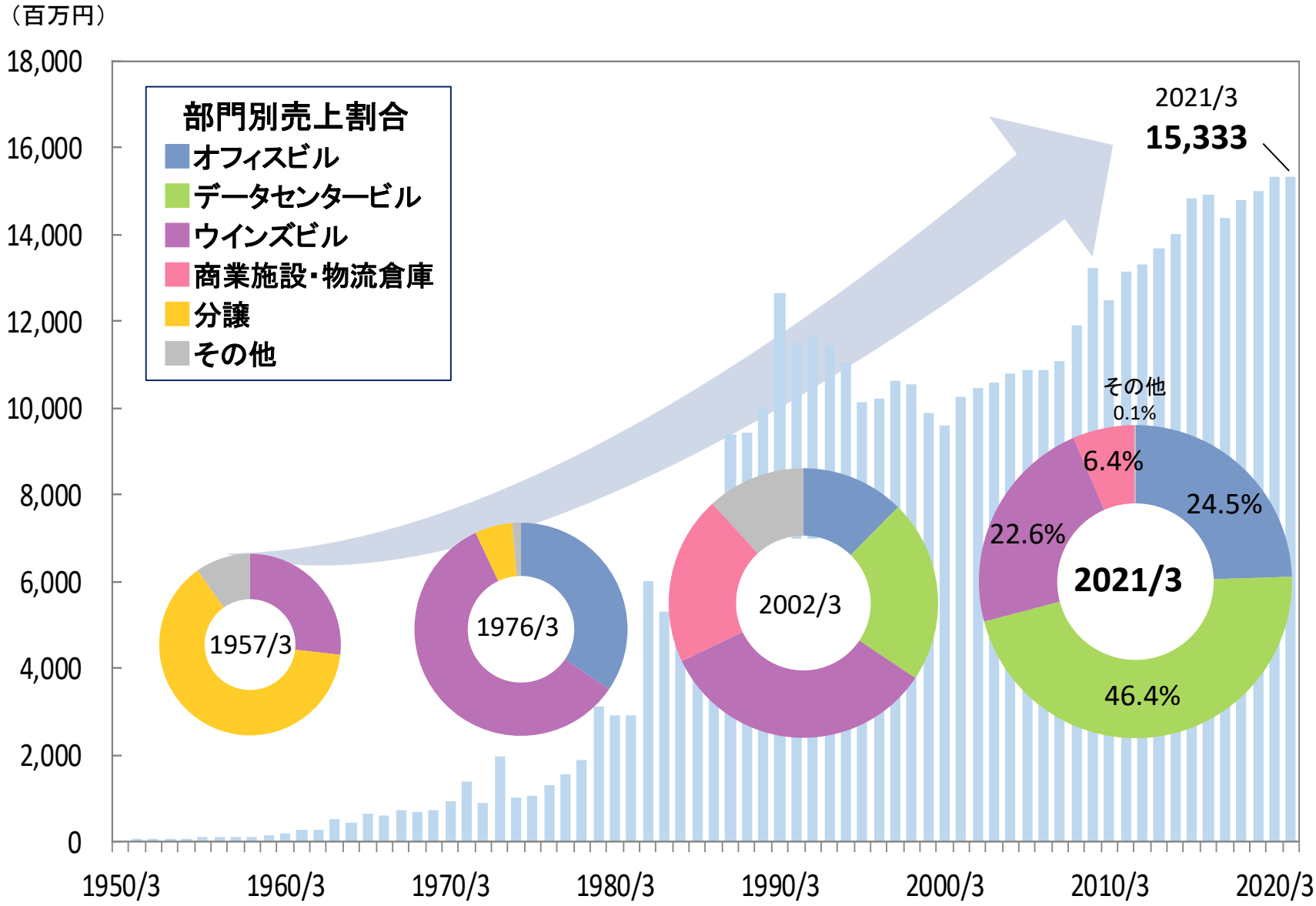
藤沢商業施設

川越配送センター

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

売上高推移

京阪神ビルディング



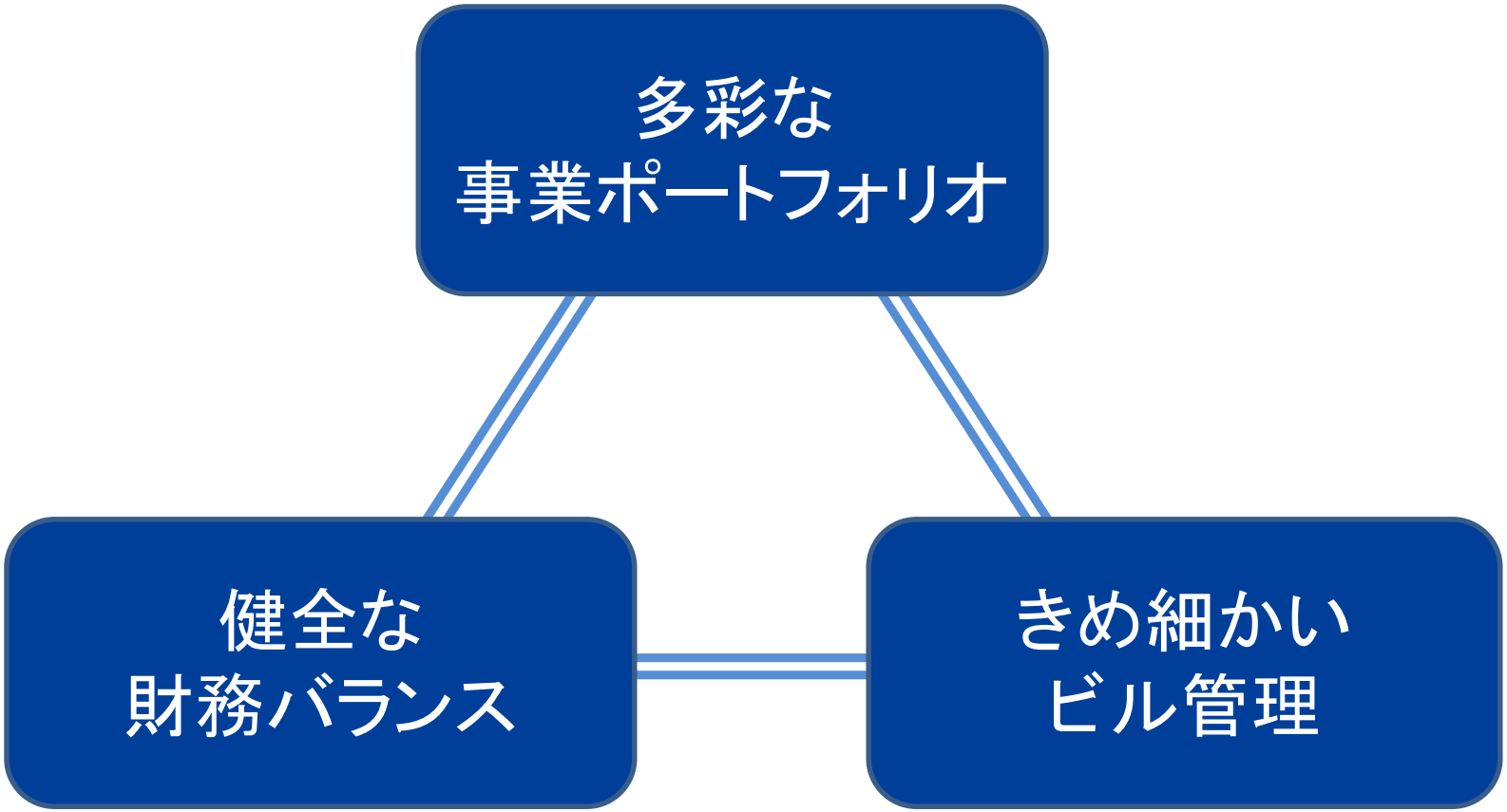
Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

京阪神ビルディングの強み

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

当社の強み

京阪神ビルディング

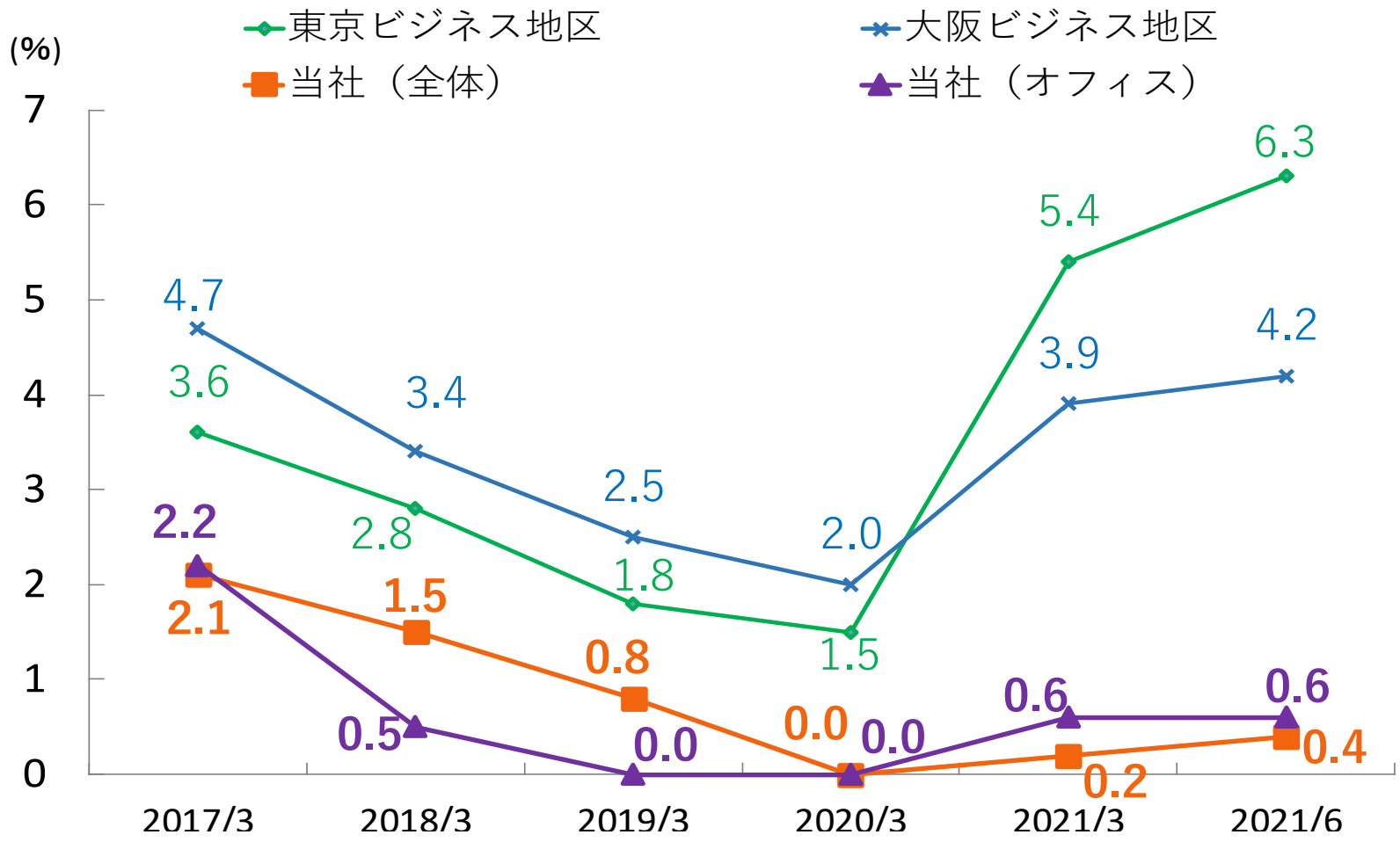


Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

当社の強み① 多彩な事業ポートフォリオ

京阪神ビルディング

景況に左右されにくい多彩な事業ポートフォリオにより、高い物件稼働率を実現



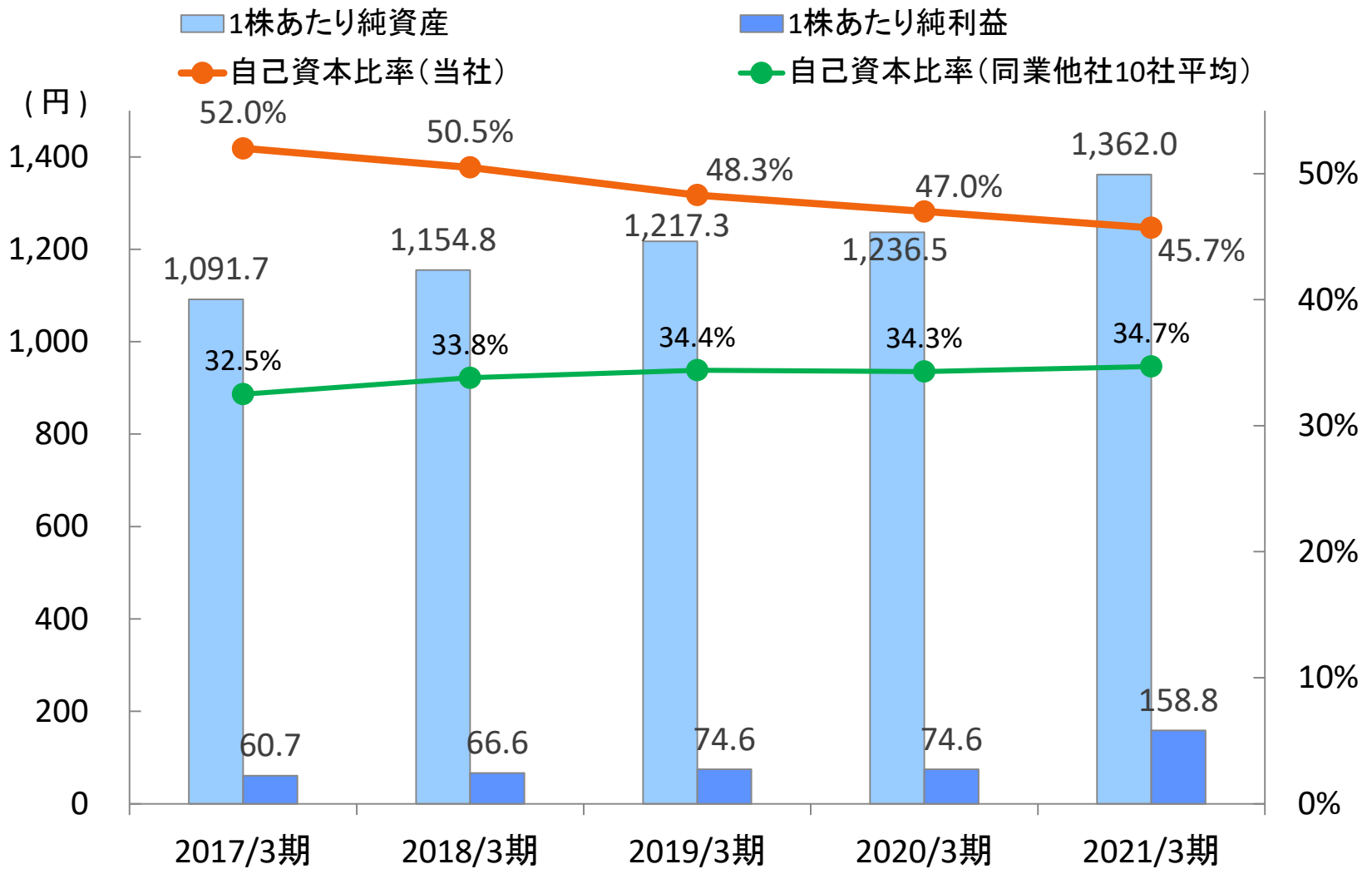
資料：三鬼商事㈱

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

当社の強み② 健全な財務バランス

京阪神ビルディング

健全な財務バランスを維持しつつ、1株あたりの利益と純資産を積み上げ

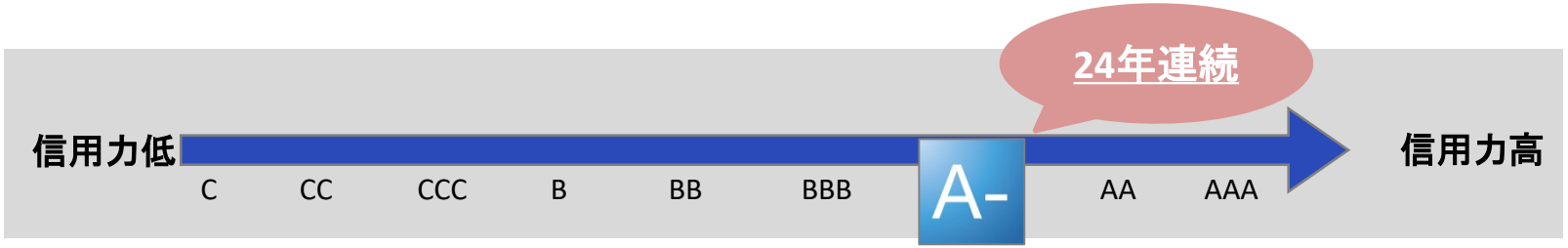


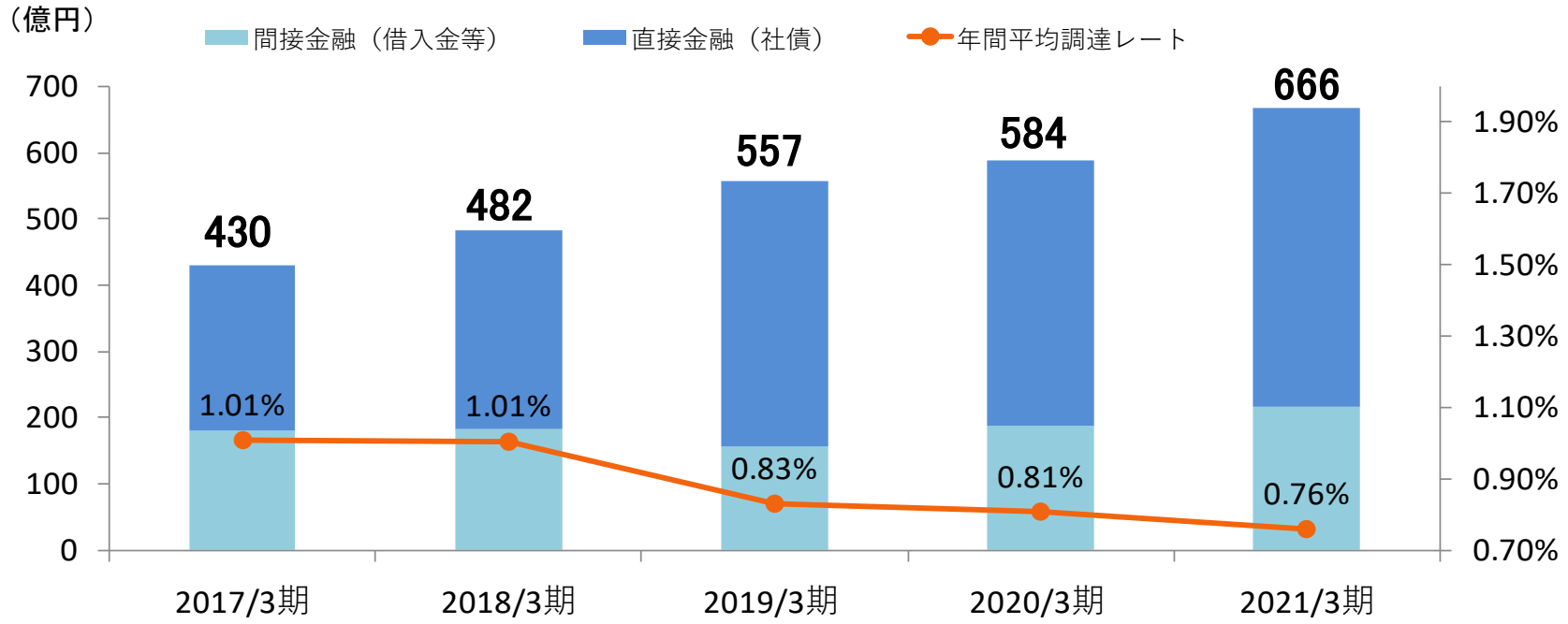
Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

当社の強み② 健全な財務バランス

京阪神ビルディング

24年連続の格付け「A－」の信用力を活かした資金調達





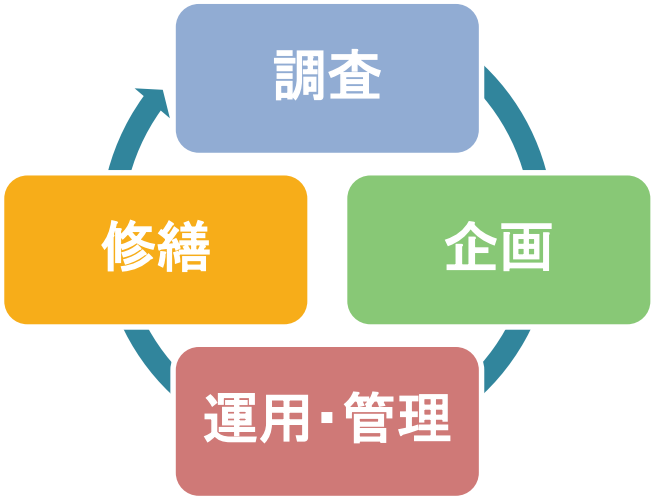
平均返済期間（年）	4.8	6.5	8.1	9.1	8.6

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

当社の強み③ きめ細かいビル管理

京阪神ビルディング

経験豊富な技術スタッフと営業スタッフの連携による行き届いたビル管理



大手ゼネコンでの現場経験豊富な技術スタッフがビルの開発・運営・保守管理・リニューアルに一貫して関与。

豊富な経験に裏付けされた確かな目線で、当社の高品質なビルづくりに貢献し、きめ細かいビル管理を実現しています。

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

データセンタービル事業について

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

データセンタービルとは

京阪神ビルディング

ハイスペックな設備や機能が求められる建物

インターネット用のサーバや、データ通信のための装置を設置することに特化した建物。
大切な情報・システムを守るため、下記のような点がデータセンタービルとして重要視されます。

立地

- 地震や津波、水害などの影響を受けにくい場所。

防災性

- 地震対策（免震構造などの採用）、津波・水害への対策。
- 非常時でも電源を切らさない、非常用発電機設備の設置。

電力供給・通信設備

- 24時間365日大容量の電力供給源、インターネット接続環境の確保。

セキュリティ対策

- 建物やサーバルームへの入退室管理、監視カメラ設置等のセキュリティ対策。

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

都心型と郊外型データセンタービルの違い

京阪神ビルディング

当社が保有するデータセンタービルは「都心型」に特化

都心型データセンタービル

- インターネット回線の結節点や他の都心型データセンターに近く、データ通信速度に優れ高速処理に適した立地
- 稠密な電力インフラ、通信インフラの確保が可能
- 交通アクセスが良く、非常時にも駆け付けやすい
- データセンター自体が満床になった際、更なる拡張が難しい
- 郊外型対比、土地コストが嵩む

郊外型データセンタービル

- 土地の値段が安く大規模な施設が建てやすい
- 広大な土地が確保しやすいことから、満床になった際に拡張性が高い
- 選択できる通信回線事業者に限りがあり、高速・大容量の回線確保に時間を要する
- 災害時など、非常時に駆けつけるのに時間がかかる

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

当社データセンタービルの特長

京阪神ビルディング

都心型データセンタービルに特化

- インターネット回線の結節点に近く、通信インフラの稠密な大阪都心部に立地
- 緊急時にも駆け付けやすい良好なアクセス

スケルトン状態で賃貸

- 入居テナントが自社で内装や機械設備投資を行い使用
  ⇒それぞれのニーズに合った仕様で利用が可能

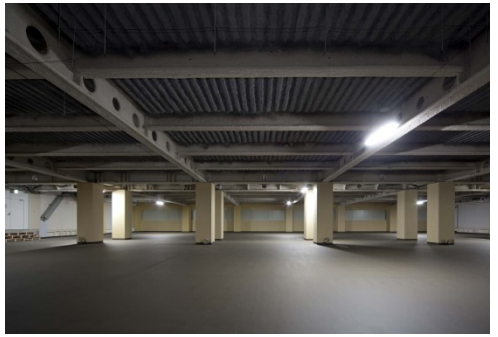
永年培ったノウハウ

- 防災性に強い最適な建設地の選定から、ユーザーニーズの進化を先取りしたビルの企画・設計、その後の設備保守管理、BCP対応まで一貫した運営ノウハウの蓄積

地元企業とのリレーション

- 30年にわたりデータセンター事業を通して培った、地元の電力会社、通信事業者、協力会社との良好なリレーション

▲防潮板



▲西心斎橋ビル　フロア（スケルトン状態）

▲サーバラック　イメージ

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

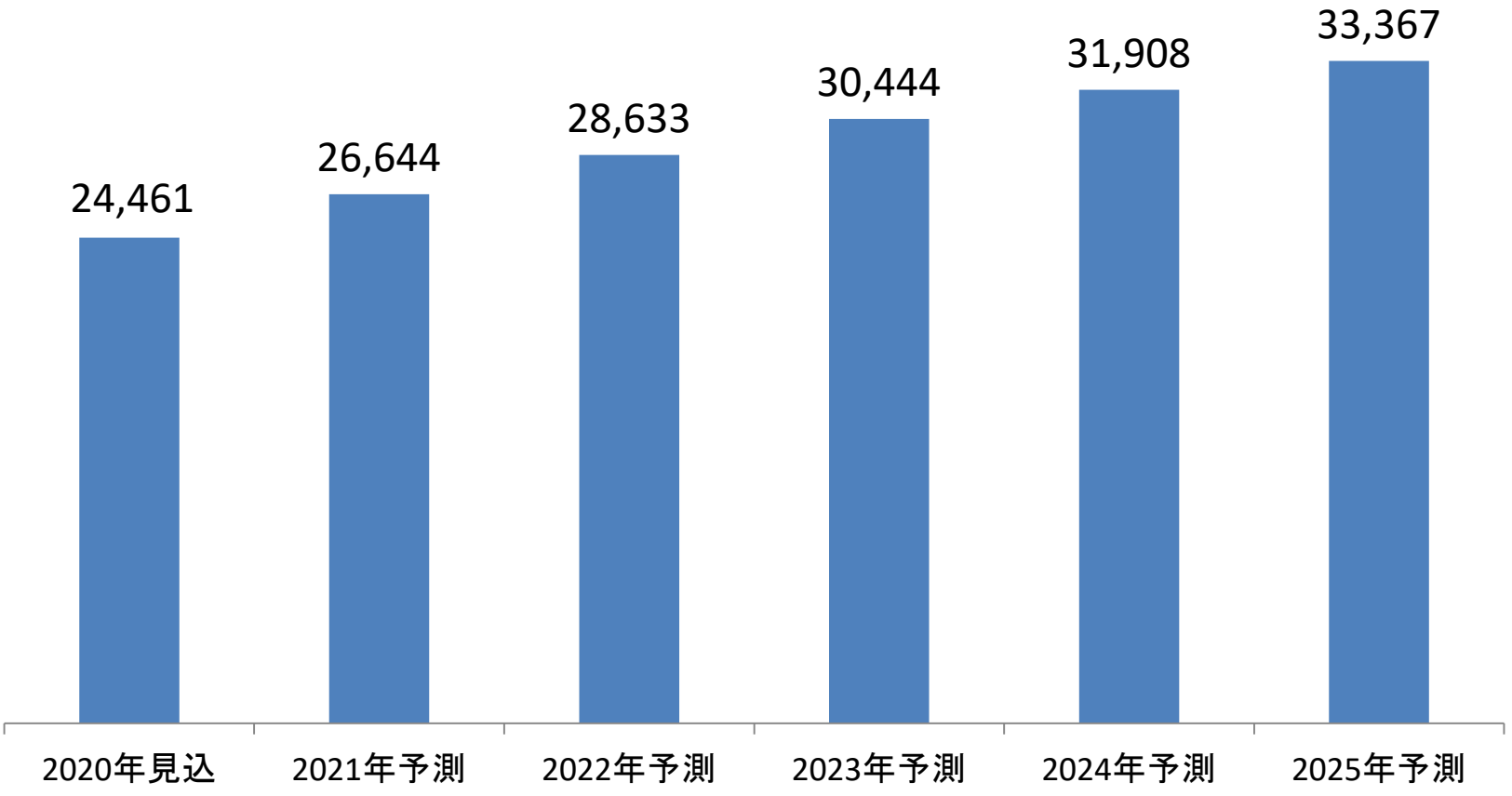
データセンタービル市況と今後の展望

京阪神ビルディング

今後も引き続き拡大が見込まれるデータセンター市場

データセンター市場規模推移図（億円）

出典:富士キメラ総研　データセンタービジネス市場調査総覧2021年版



Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

中期経営計画

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.
Copyright 2020 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

計画対象期間：2020年3月期～2026年3月期の7カ年

ここからの挑戦
～新たな成長のステージへ～

独自性を維持しながら、
時代のニーズに応える価値ある事業空間を提供し
「次世代に継承される資産を拡充する」
ことを目指す。

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

中期経営計画（数値目標）

京阪神ビルディング

	2021年3月期実績	2026年3月期目標
売上高	153億円	220億円
営業利益	52億円	80億円
経常利益	50億円	75億円
税引後償却前経常利益	57億円	100億円

	2021/3（実績）	2026/3（目標）
総資産	1,540億円	**1,950億円**
ネット有利子負債	450億円	**920億円**
ネット有利子負債/EBITDA倍率	6.0倍	**7.3倍**
自己資本	704億円	**820億円**
自己資本比率	45.7%	**42.0%**

投資計画

投資分野		投資金額（累計）
不動産投資	・虎ノ門ビル、OBPビルの建築費の一部・収益物件の取得	920億円
更新修繕投資	・所有物件の大規模修繕	80億円
合　計		1,000億円

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

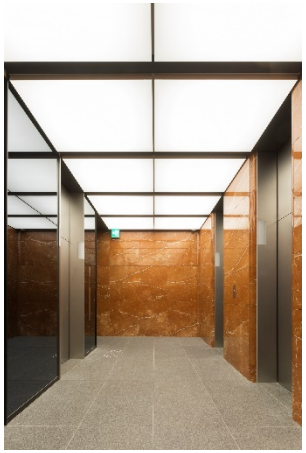
「京阪神 虎ノ門ビル」

京阪神ビルディング

東京都港区虎ノ門におけるオフィスビル開発プロジェクト

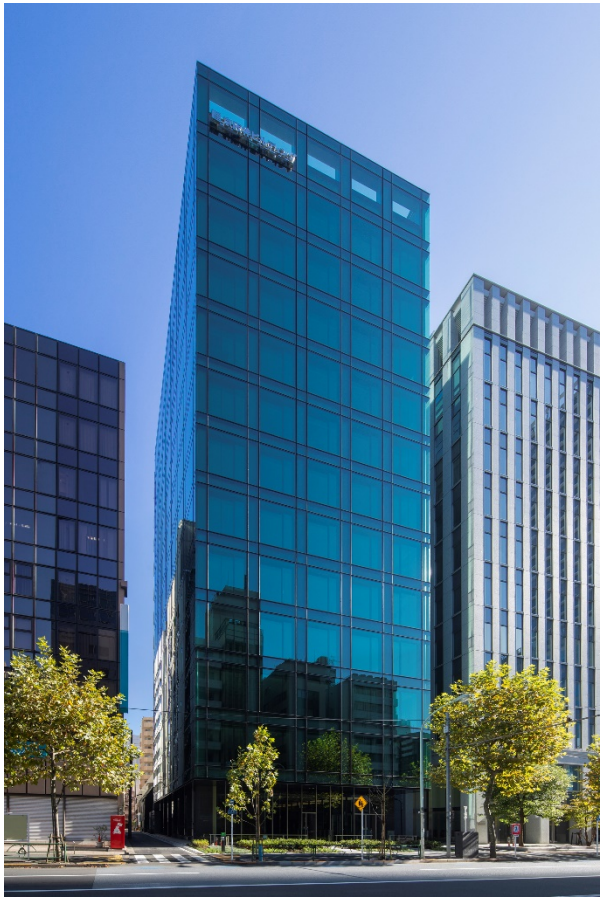
■建物概要

名称	京阪神　虎ノ門ビル
所在地	東京都港区西新橋1丁目7番14号
敷地面積	977㎡（295坪）
延床面積	7,137㎡（2,158坪）
規模	地下1階地上13階建
竣工	2020年11月



エントランス

エレベーターホール



外観

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

「京阪神 虎ノ門ビル」

京阪神ビルディング

13階テラス

高い利便性の立地

- 国際的なビジネス拠点として注目される虎ノ門エリアに立地
- 首都機能が集中する霞が関エリアにも隣接し、6路線4駅からの利用が可能

データセンタービル事業で培った高品質のBCP性能

- 免震構造や非常用発電機電源供給サービス、各種バックアップシステム等により、安全とビジネス機能の確保に貢献

環境への配慮

- 自動調光システムやハイスペックな省エネ空調で環境保護に貢献

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

「京阪神 OBPビル」

京阪神ビルディング

グローバル水準の都心型大規模データセンタービル

■建物概要

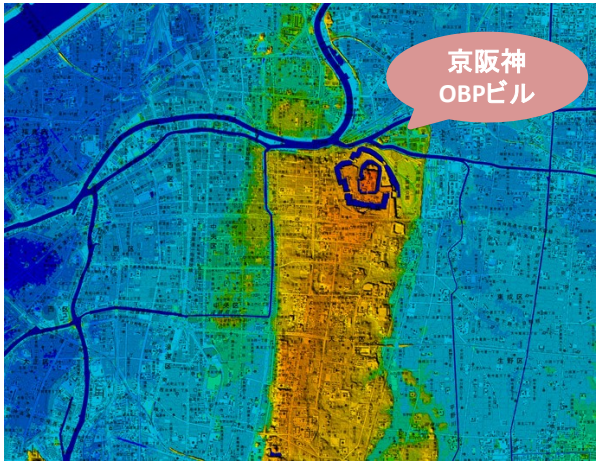
名称	京阪神 OBPビル
所在地	大阪市中央区
敷地面積	6,671㎡（2,018坪）
延床面積	42,132㎡（12,745坪）
規模	地下1階地上16階建
竣工	2021年4月

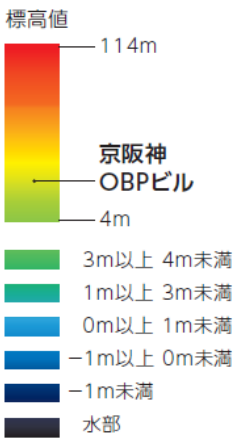
外観

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

「京阪神 OBPビル」

京阪神ビルディング





出典:「大阪」25,000デジタル標高図／国土地理院

広場の緑化

水害に強い安心な立地

- 大阪市内では強固な地盤とされている上町台地の北端に立地

データセンター機能を守る万全の災害対策

- 南海トラフ地震や直下型地震を見据えた免震構造
- 停電時に48時間電力供給可能な大型非常用発電機と燃料を常時備蓄

環境への配慮

- CASBEE大阪みらいAクラスの環境性能
- 空地の25%を超える約1,000㎡の植栽

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

中期経営計画（重点施策）

京阪神ビルディング

■新規投資戦略

オフィスビル	・東京都心部への投資を推進 ・中規模クラスのビルに特化 ・他社とのタイアップによる再開発事業への参画
DCビル	・大阪地区での都心型新データセンタービル開発 ・東京地区での事業展開および大阪地区での郊外型データセンタービルへの投資検討 ・アライアンスによる投資検討
商業ビル	・首都圏や地方中核都市の都市型商業施設の取得
物流倉庫	・ビルド・トゥ・スーツ型（特定企業向け）倉庫の取得 ・利便性の良いマルチテナント型大型倉庫の取得

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

中期経営計画（重点施策）

京阪神ビルディング

既存施設の見直し	・不採算、築年経過物件の売却または建替を着実に実行 ・新規業態のテナント誘致による収益性の向上
保有アセットの収益性追求	・質の高いビル設備で高稼働率の追求 ・お客様志向の徹底によるテナントリレーションの強化 ・提案力の強化による新規顧客の開拓
リスクへの対応力強化	・所有物件の地域ポートフォリオの分散 ・BCP対応ビル等へ計画的なリニューアルの実施
将来に向けた新たな展開	・アライアンス等により事業の多角化、規模拡大を検討 ・投資手法の多様化を検討 ・米国等の先進国に投資先を絞った海外不動産投資検討

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

中期経営計画（重点施策）

京阪神ビルディング

■財務基盤

・財務バランスの安定性に留意しつつ、低金利での資金調達に取り組む
・良好な格付を堅持しつつ、1ステージ上の格付け取得を模索

自己資本比率	ネット有利子負債/EBITDA倍率	ROA（営業利益/総資産）
30.0%以上	10倍以下	4.0%～

■株主還元

・配当性向は35～40%とし、「安定性」、「継続性」を重視
・経済情勢や株価を勘案し、資本効率を意識した株主還元についても検討

	（中計目標）	2021/3（実績）	2022/3（予想）
配当性向	35.0～40.0%	※19.5%	48.6%

※別途30億円を上限とする
自己株式取得を実施

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

ESGの取り組み

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

ESGの取り組み

京阪神ビルディング

ビルの長寿命化や省エネの推進を通して環境負荷を低減

E

Environment

ビルの長寿命化

- 修繕や更新を計画的に実施し、建物や設備を長く使えるよう配慮することで、資源を節約

省エネ機器への切り替え

- 照明や空調の省エネ機器への切り替えを順次進めることで、環境負荷の低減に取り組む

BEMSの導入

- BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）を導入し効率的な設備の運転管理を行うことで、省エネを図る

環境認証の取得

- 建築物の環境性能について第三者評価の取得を推進し、「御堂筋ビル」ではCASBEE不動産認証評価Sランクを取得

御成門ビル植栽

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

ESGの取り組み

京阪神ビルディング

幅広いステークホルダーとともに持続的な成長を目指す

S

Social

BCP訓練の様子

地域社会への取り組み

- 地域に根ざす不動産会社として、文化芸術活動や地域イベントへの協賛・寄付を実施
- 御堂筋沿道での清掃活動

パートナー企業への取り組み

- ビルの管理運営を行うパートナー企業とともに発展することを目指し、年に2回優秀なスタッフへの表彰を実施
- パートナー企業と協働したBCP訓練の実施

従業員への取り組み

- 育児・介護休業等の支援制度の充実やシニア世代の積極的な活用等、誰もが活躍できる環境づくり
- 「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」認定

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

ESGの取り組み

京阪神ビルディング

経営の効率性と透明性を高め、企業価値の向上を目指す

G

Governance

社外役員による建築現場視察

独立社外取締役が過半数の取締役会

- 取締役の過半数（7名中4名）を独立社外取締役とすることで客観的な視点を経営に反映し、ガバナンス体制を強化

執行役員制度による業務執行効率化

- 経営の執行と監督の機能を分離し、業務執行を効率化

指名・報酬委員会による監督機能

- 独立社外取締役が過半数を占める指名・報酬委員会が経営陣の人事・報酬に係る事項を審議

サステナビリティ委員会の設置

- サステナビリティの取り組みを推進する組織としてサステナビリティ委員会を設置し、活動状況を取締役会に報告

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

今期の業績予想について

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

今期の業績予想について

京阪神ビルディング

OBPビル竣工に伴う一過性の費用負担により、今期業績は前期比減益を予想

- 昨年11月竣工の虎ノ門ビル、本年4月竣工のOBPビルの寄与により
  売上高は前期比14.8%（22億円）の増収を予想
- OBPビル竣工に伴う**不動産取得税等の初期費用**（一時費用概算7億円）
  が大きく、営業利益・経常利益は若干の減益を見込む
- 前期に計上した特別利益（不動産・投資有価証券の売却益、68億円）
  がないため、当期純利益は前期比60.0%（49億円）の減益を予想
- **税引後償却前経常利益は前期比20.8%（12億円）の増加**を予想

	2021/3 実績	2022/3 予想	前期比
売上高	15,333	17,600	+14.8%
営業利益	5,295	5,100	△3.7%
経常利益	5,081	4,900	△3.6%
当期純利益	8,251	3,300	△60.0%
税引後償却前経常利益	5,796	**7,000**	**+20.8%**

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

株主還元

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

株主還元

京阪神ビルディング

前期の特別利益計上を受け、機動的な還元策として自己株式取得を実施中

取得する株式の種類	当社普通株式
取得する株式の総数	1,875,000株（上限） ※発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合：3.61%
株式の取得価格の総額	3,000,000,000円
取得期間	2021年3月1日～2021年9月15日
進捗状況 （2021年7月末時点）	取得した株式数 ： 1,539,600株 取得価額の総額 ： 2,231,196,700円

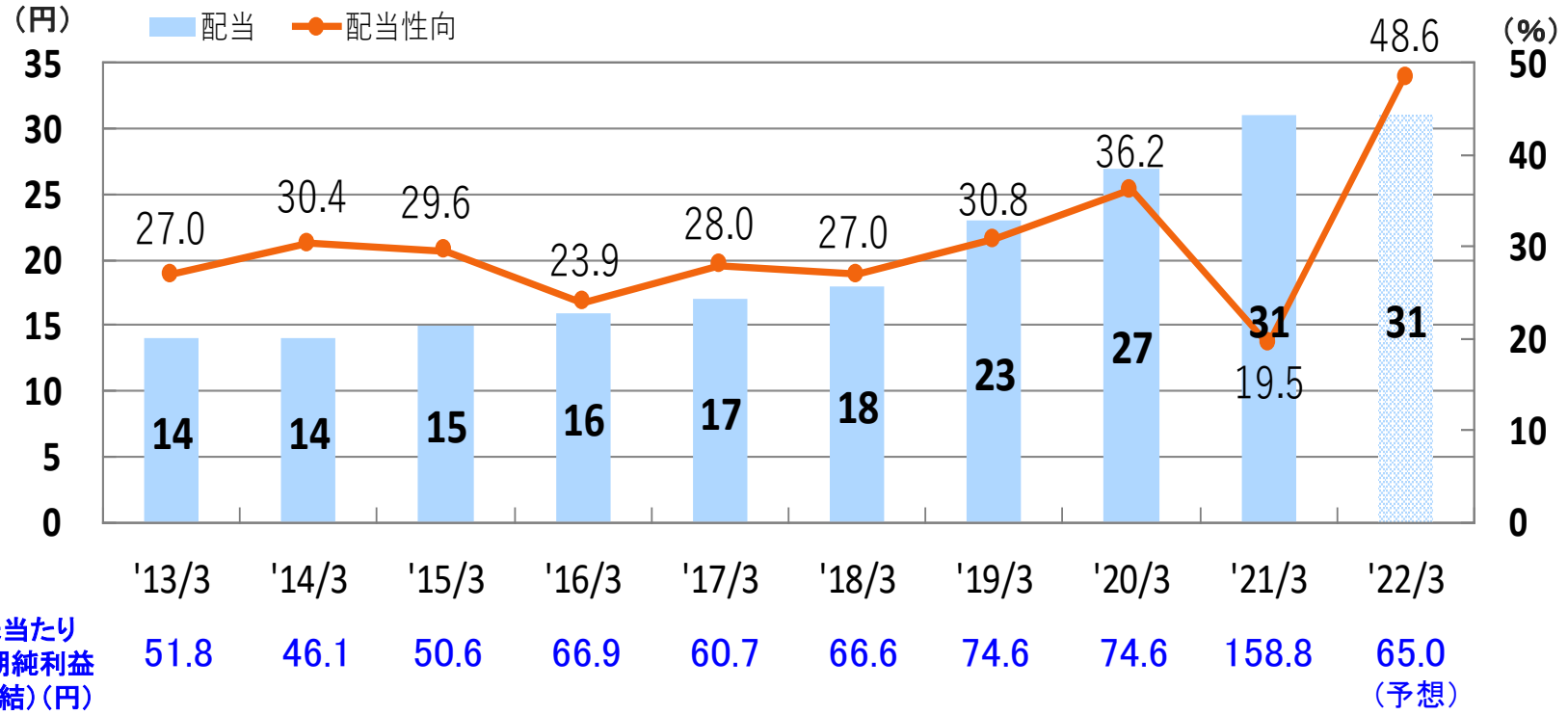
Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

株主還元

京阪神ビルディング

安定配当を基本方針に、着実に配当実績を積み上げ

- 2015年3月期～2021年3月期まで7期連続で増配
- 2022年3月期は一過性の費用負担による減益を予想も、配当予想は前期比同額を公表



Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

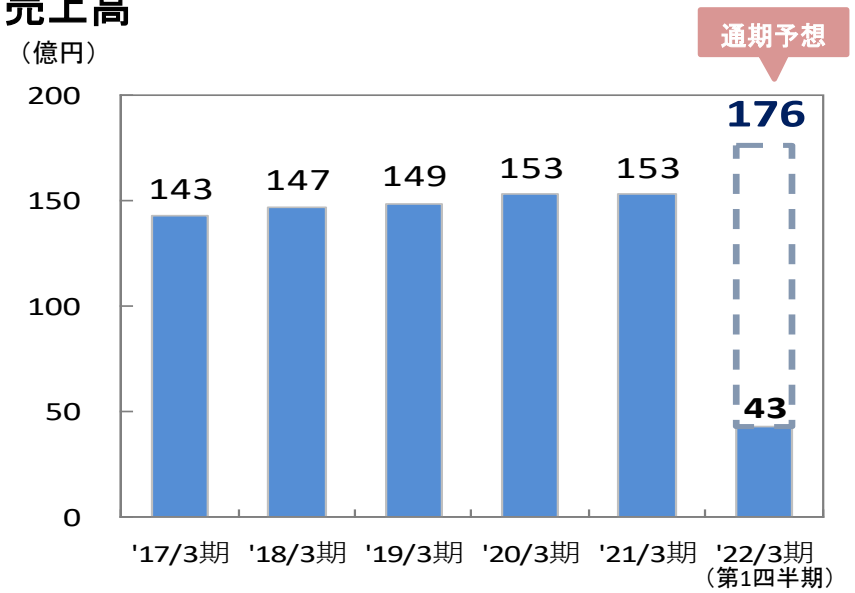
参考資料

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

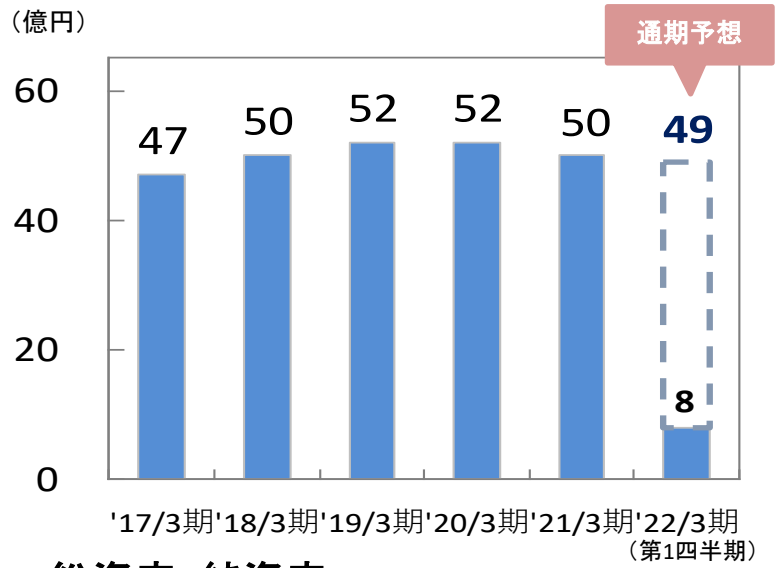
各種指標推移（連結財務ハイライト）

京阪神ビルディング

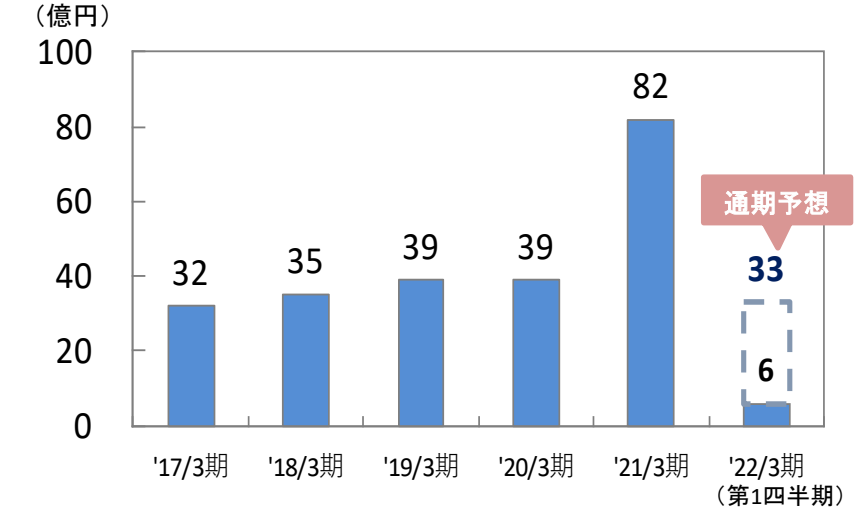
売上高



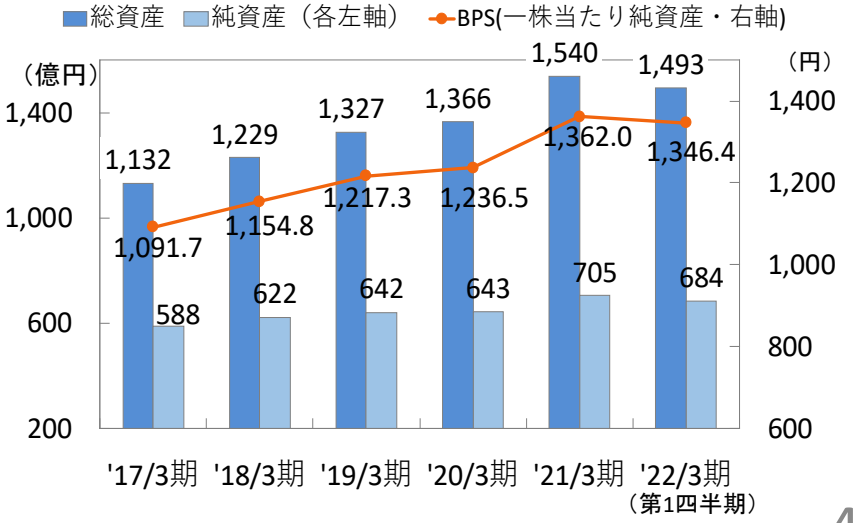
経常利益



当期純利益



総資産･純資産



Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

2022年3月期第1四半期　連結財務諸表

京阪神ビルディング

(1)連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　　目	2021/3期	2022/3期 第1四半期
資産の部	154,043	149,315
流動資産	22,603	8,784
固定資産	131,439	140,530
計	154,043	149,315

（単位：百万円）

科　　目	2021/3期	2022/3期 第1四半期
負債の部	83,503	80,833
流動負債	9,578	7,574
固定負債	73,924	73,258
純資産の部	70,539	68,481
計	154,043	149,315

(2)連結損益計算書

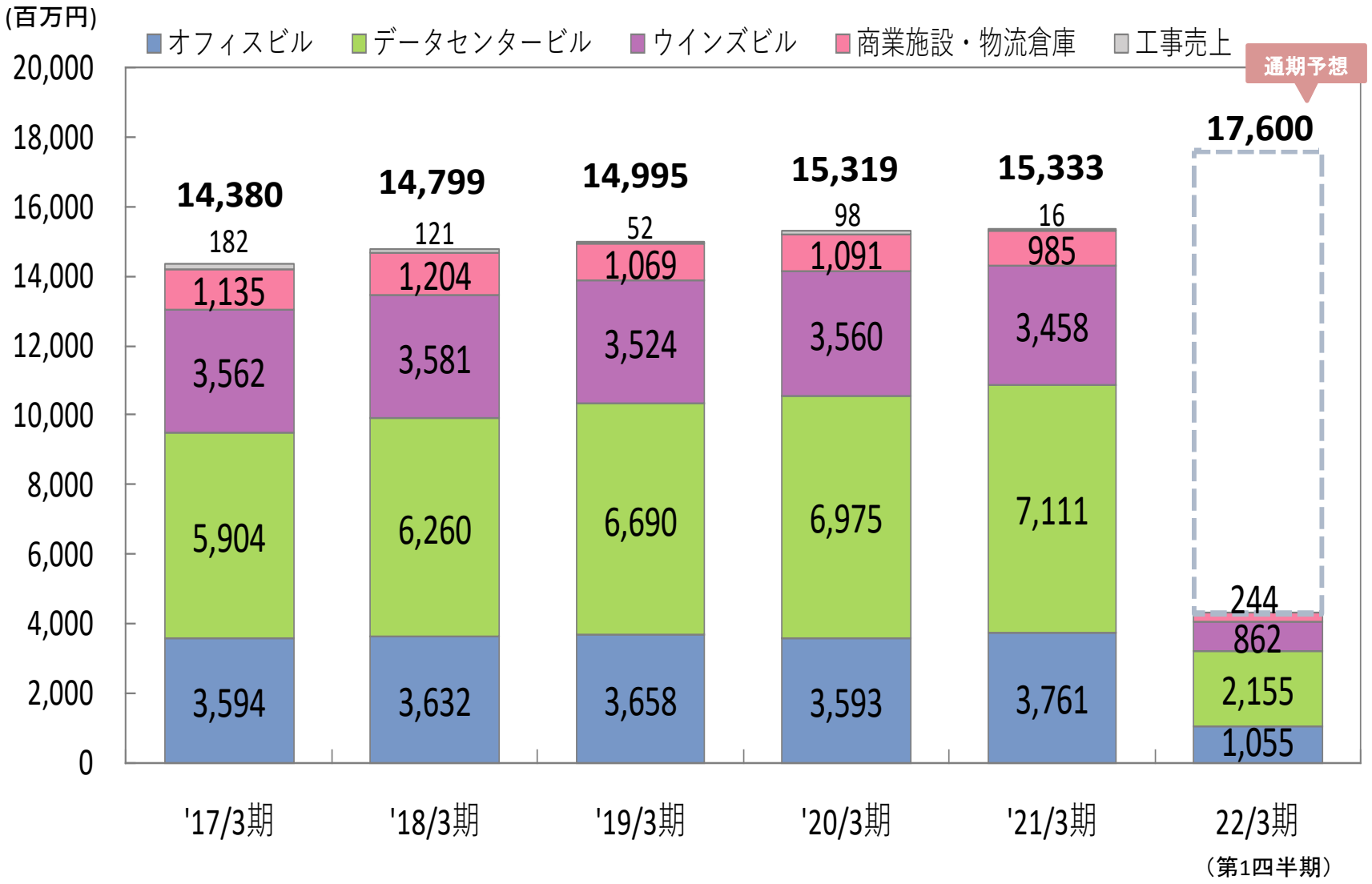
（単位：百万円）

	2021/3期 第1四半期	2022/3期 第1四半期
売　上　高	3,781	4,317
営 業 利 益	1,510	860
経 常 利 益	1,551	865
（親会社株主に帰属する） 四半期純利益	1,635	600

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

過去5年間の部門別売上高推移

京阪神ビルディング

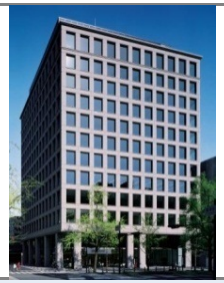
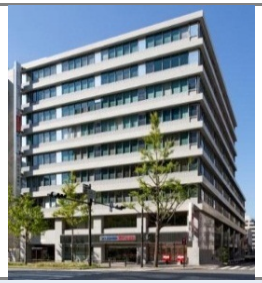
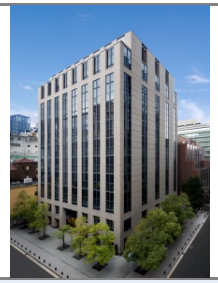
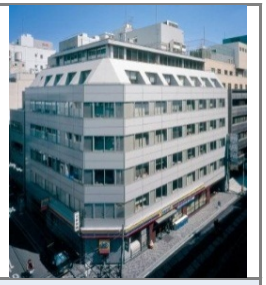


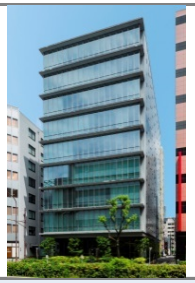
Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

所有物件一覧

京阪神ビルディング

■オフィスビル

				
物件名	御堂筋ビル	瓦町ビル	淀屋橋ビル	安土町ビル
所在地	大阪市中央区	大阪市中央区	大阪市中央区	大阪市中央区
敷地面積	2,033㎡	1,818㎡	1,790㎡	590㎡
延床面積	19,872㎡	16,520㎡	12,136㎡	3,505㎡
建物	地下1階、地上14階	地下3階、地上9階	地下1階、地上11階	地下1階、地上7階
取得	2007年4月竣工	1962年4月竣工 (1999年12月全館リニューアル)	2001年3月竣工	1964年3月竣工 (1999年12月全館リニューアル)

				
物件名	虎ノ門ビル	御成門ビル	府中ビル	代々木公園ビル
所在地	東京都港区	東京都港区	東京都府中市	東京都渋谷区
敷地面積	977㎡	551㎡	18,460㎡	1,318㎡
延床面積	7,137㎡	3,885㎡	35,907㎡	5,079㎡
建物	地下1階、地上13階	地下1階、地上9階	地上6階	地下1階、地上6階
取得	2020年11月竣工	2009年4月竣工	2014年5月購入	2015年4月購入

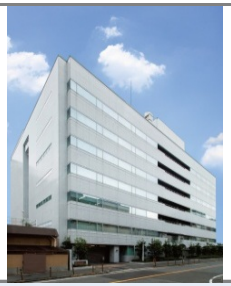
Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

所有物件一覧

京阪神ビルディング

■データセンタービル

物 件 名	OBPビル	西心斎橋ビル	北堀江ビル	新町第1ビル
所 在 地	大阪市中央区	大阪市西区	大阪市西区	大阪市西区
敷地面積	6,671㎡	2,119㎡	2,171㎡	1,818㎡
延床面積	42,132㎡	18,061㎡	14,456㎡	16,162㎡
規　　模	地下1階、地上16階	地下1階、地上10階	地下1階、地上7階	地下1階、地上9階
取 得 日	2021年4月竣工	2012年2月竣工	2007年1月購入	1988年3月竣工

				
物 件 名	新町第2ビル	新江坂ビル	豊崎ビル	中津ビル
所 在 地	大阪市西区	大阪府吹田市	大阪市北区	大阪市北区
敷地面積	2,187㎡	1,831㎡	838㎡	661㎡
延床面積	14,646㎡	11,970㎡	3,365㎡	4,010㎡
規　　模	地下1階、地上7階	地下1階、地上7階	地上6階	地上8階
取 得 日	2002年6月竣工	1991年6月竣工	1999年1月竣工	2000年3月竣工

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

所有物件一覧

京阪神ビルディング

■ウインズビル

物件名	ウインズ梅田B館ビル	ウインズ梅田A館ビル	ウインズ神戸B･C館ビル	ウインズ京都ビル	ウインズ難波
所在地	大阪市北区	大阪市北区	神戸市中央区	京都市東山区	大阪市中央区
敷地面積	1,889㎡	842㎡	769㎡	1,640㎡	—
延床面積	8,425㎡	5,037㎡	4,720㎡	2,517㎡	20,531㎡
建物	地下1階、地上6階	地下1階、地上7階	地下3階、地上7階	地下1階、地上3階	地下3階、地上31階の内 地下3階から地上2階までの一部

■商業施設・物流倉庫

物件名	長野商業施設	四条河原町ビル	藤沢商業施設	枚方倉庫	川越配送センター
所在地	長野県長野市	京都市中京区	神奈川県藤沢市	大阪府枚方市	埼玉県川越市
敷地面積	12,198㎡	751㎡	3,493㎡	8,604㎡	15,729㎡
延床面積	34,381㎡	4,968㎡	7,354㎡	11,123㎡	11,201㎡
取得日	1998年10月購入	1996年4月購入 （2014年10月リニューアル完了）	2016年10月購入	1983年3月竣工	2015年12月購入

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

ホームページのご案内

京阪神ビルディング

当社ホームページでは最近の決算情報や物件の紹介などを掲載しております。
ぜひ一度、ご覧ください。

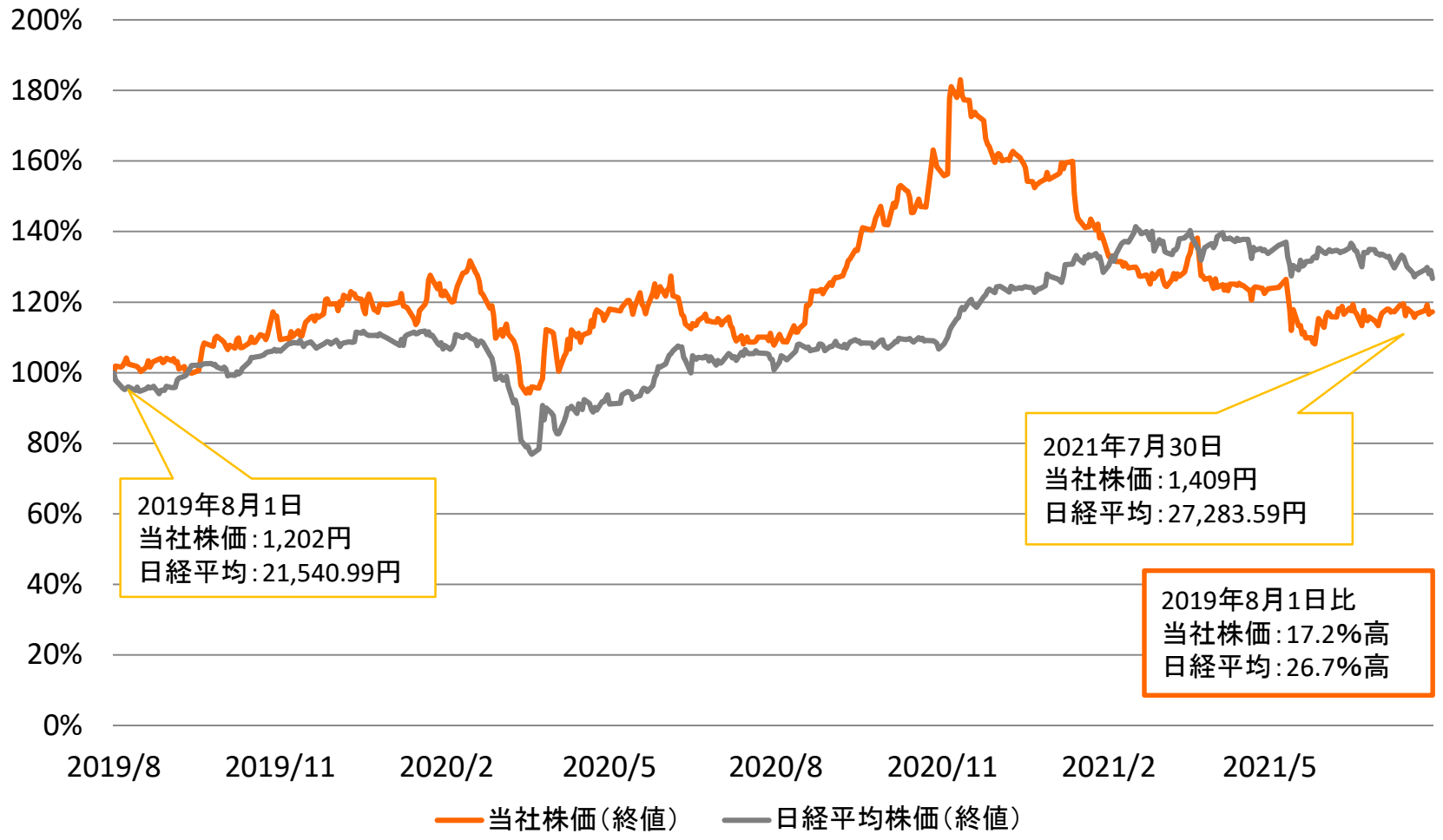
URL：https://www.keihanshin.co.jp/

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

株価の推移（2年間）

京阪神ビルディング

2019年8月1日株価を100%としたときの株価推移

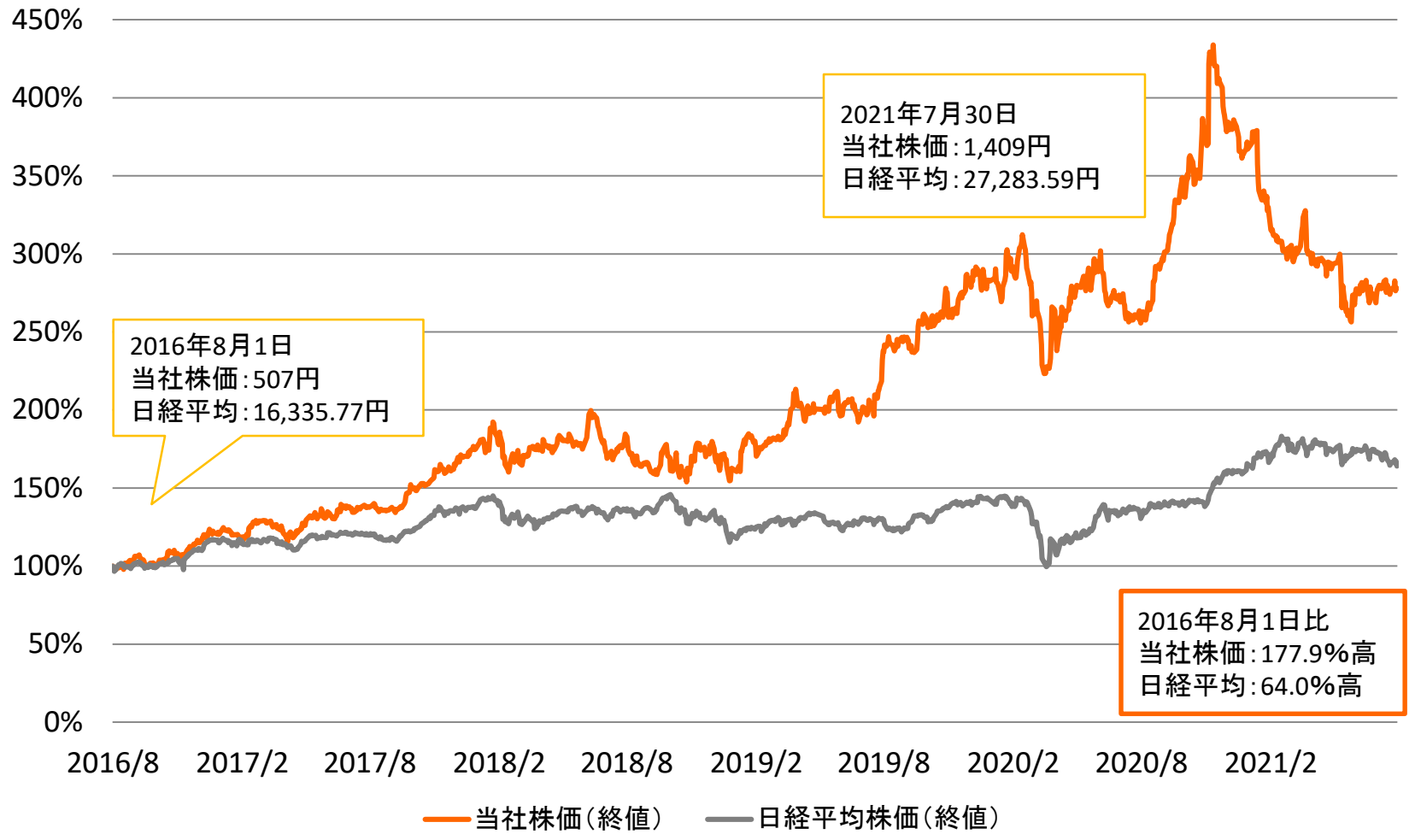


Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

株価の推移（5年間）

京阪神ビルディング

2016年8月1日株価を100%としたときの株価推移



Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.

本資料の業績予想、見通し、目標等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

Copyright 2021 Keihanshin Building Co., Ltd. all rights reserved.